



静岡県のスエヒロ工業 建設中小企業で唯一 PRIDE 指標2023でゴールドを獲得！

～前年シルバーから一年で達成！中小企業だからできたこと～

株式会社スエヒロ工業(本社:静岡県沼津市)は、2023年11月に、任意団体 work with Pride 主催のLGBTQ+に関する「PRIDE 指標2023」でゴールド認定を受けました。今回の認定でゴールドを獲得した建設業の内、専門工事業者および中小企業は当社のみです。

昨年は、沖縄県の委託事業者として各地でのNPO法人から問い合わせをいただき、インタビューを受けました。沖縄県が主催するLGBTQや性の多様性について理解を深めるための企業向け社員研修で、昨年12月から今年2月まで各地の会場で、当社の事例が紹介されています。

また、今年は1月31日から期間限定で、静岡市主催の「企業向け性の多様性セミナー(オンデマンド)」でも、当社の事例を発表します。

当社は、前年のPRIDE 指標2022に初めて申請をし、シルバー認定を受けました。その際には、当社のような中小企業が認定を受けられるとは思っていませんでした。シルバー認定を受けてから、より「何かできる事がないか」と少しずつですが歩みを進めております。また初めての認定を受けた翌年にゴールドを獲得できたことを誇りに思い、2024年は中小企業のヒントになるよう資料などを公開します。第一弾として、1月31日から配信の静岡市主催のセミナーでの投影した資料を当社ホームページに公開します。当社の事例を参考にしてくださる事業者が増えることで、社会全体が誰もが働きやすくなることを願っています。

オンデマンド開催(Zoom)
静岡市主催
企業向け性の多様性セミナー
参加無料

「職場におけるLGBTQに関する取組を考えてみよう」
多様な人材が活躍できる職場環境整備の一環としてLGBTQ(性的少数者)の認知を高めること。性的マイノリティの当事者だけでなく、企業にとっても、組織活性化、人材確保などの効果を期待しやすくなるなどメリットが期待できる。誰もが働きやすい職場環境づくりに向けて是非このセミナーをご活用ください。

講師 プロフィール
堀川 歩 さん 株式会社アカルコ 代表取締役社長
山形県、専業主婦として生活開始。高校卒業後就職するも希望職種に就けず転職を繰り返す。結婚後専業主婦として専任で育児を行う。専業主婦生活から会社員生活へ戻る。子育てを終え、キャリアアップのためのコンプライアンス研修を受けて、人事部長に昇進。多様な人材が活躍できる職場づくりの重要性を人業コンプライアンス研修を通して再認識。現在、企業全体の就業環境を改善することを目標とする。

申込み方法は裏面をご覧ください。

配信期間 2024年1月17日(金)▶1月30日(金)

第1回 「性の多様性の基礎知識」 約60分程度
内容 ●LGBTQ基礎知識 ●企業がLGBTQに関する取組を行う必要、メリット ●SOGI(性的指向・性的自認)ハラスメントやアクティングの防止措置 ほか
講師 株式会社アカルコ 代表取締役社長 堀川 歩 さん

配信期間 2024年1月31日(金)▶2月13日(金)

第2回 「職場でのLGBTQ施策、事例」 約60分程度
内容 ●LGBTQに関する企業の対応例(ハード面、ソフト面) ●お客様への対応について ●企業がLGBTQについてすぐ対応できること
ファシリテーター 株式会社アカルコ 代表取締役社長 堀川 歩 さん
事例紹介 ●三井物産上水設備株式会社 人事課 タイバーンタニ、エグゼクティブリーダーシップ推進ユニット 課長 西村 聡子 さん
●株式会社エスエス工業 企画推進部長 石山 千穂 さん

市内企業・事業所の成長を、組織・人事の担当またはLGBTQに関する方ぜひご参加ください！申し込みをお待ちしております。

問合せ先 TEL: 054-221-1349 FAX: 054-221-1782 MAIL: sankaku@city.shizuoka.lg.jp
主催 静岡市市民生活女性共同参画・人権政策課 後援 静岡商工会議所

◆PRIDE 指標とは…work with Pride が、2016年に日本初の職場におけるLGBTQ+などのセクシュアル・マイノリティ(以下、LGBTQ+)への取組みの評価指標として策定。5つの評価指標の名称は、PRIDEの各文字に合わせて、1.Policy 2.Representation 3.Inspiration 4.Development 5.Engagement/Empowermentとしている。

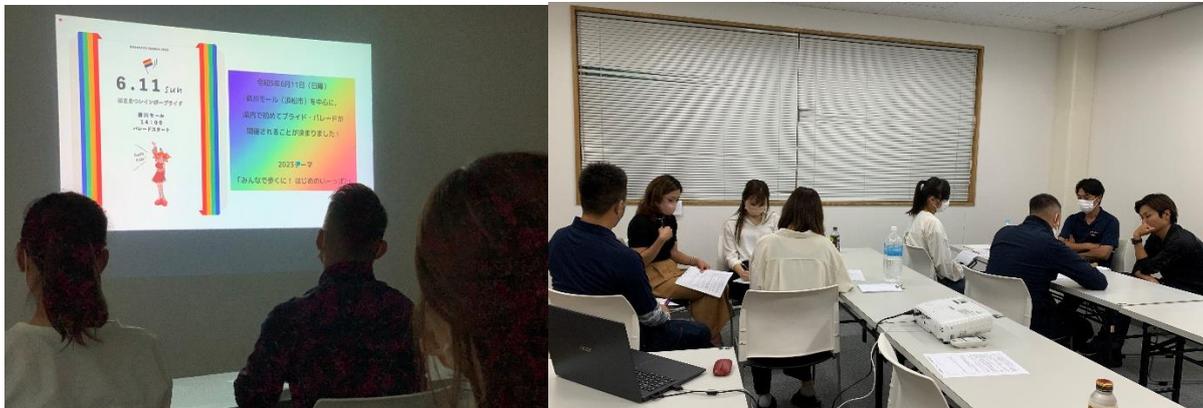
任意団体 work with Pride ホームページより引用



【シルバー認定から1年でゴールド認定を受けられた理由】

2023年は年3回、LGBTQ+や性の多様性について理解を深めるため、社内勉強会として「レインボー勉強会」を開催しました。

第1回は、2023年3月28日。LGBTQに関する用語を学び、沼津市がオンライン配信した講演の様子を見る時間を作り、「性はグラデーション」という概念に触れました。第2回は、6月2日。この日は、グループワークをメインに行いました。第3回は11月7日。PRIDE指標2023の授賞式に社長の櫻井弘紀が出席し、本社では、オンライン配信されたカンファレンスの様子を社員が視聴しました。



▲第2回のレインボー勉強会の様子 ▼



▲基調講演を本社でも視聴

こうした取り組みの発端は、まずPRIDE指標というものを知り、申請をするにあたってできることを一つずつクリアしていった、というのが始まりです。最初から取り組みが行えたのではなく、申請書を読み解きながら進めていったのが実態です。それでも、一歩踏み出し、二歩目を進み、とじていき、今があると感じています。レインボー勉強会を始めた当初は従業員数が25名でした。最初の勉強会の呼びかけには、建設分野の従業員は全員が参加をし、トレーニングジムの従業員はオンラインで店舗から参加をしました。普段から顔を合わせて仕事を進める、経営層と従業員が同じフロアで働くことが出来る環境だからこそ、多くの従業員が自分事としてこの取り組みに加われたと思っています。

【レインボー勉強会を開いて感じた中小企業のLGBTQ施策の課題】

当社は、防水塗装の専門工事を1987年よりメインの事業として行っています。2019年には別事業としてトレーニングジムの運営をしています。それぞれの事業規模・内容に合わせて必要な人材を雇用していますが、2022年より「企画推進室」を立ち上げ、どちらの事業のプレーヤーとしてではなく、会社全体の企画を進めるセクションを作りました。それまで、社長がメインに担ってきた採用・人事を担ったり、従業員の働き方について経営層と従業員との間に入ったり、ジムの集客方法に関わったりと様々な業務を

担っています。当社では企画推進室ができたことで、それまで経営層が行ってきた従業員のケアを、同じ従業員の立場で考え、話を聞き、動くようになれたと考えます。現在は、企画推進室と役員で経理部長の大野が中心となり、レインボー勉強会を開いています。会社にとっても従業員にとっても初めての取り組みを行う中で、中小企業でLGBTQ+施策を行う際の課題は以下の3点と考えました。

課題1	<p>担当者がいない</p> <p>当社のように経営層が採用人事を担っている企業も多いと思います。経営層がどのような思いで採用人事を行っているのか、というのが従業員に伝わっていない場合もあります。当社は、経営層からLGBTQ+施策を行いたい、という発信からスタートしています。採用人事を仲間づくりと捉えており、LGBTQ+施策を行うことはその一環です。採用人事を担うことになった企画推進室が、「誰もが働きやすい環境」を考えるうちに、自然とLGBTQ+施策も必要と捉え、実行していく流れになりました。</p>
課題2	<p>知らない・分からないから動けない</p> <p>性的マジョリティだから、マイノリティの人のことが分からない、知らないから、傷つけてしまうかもしれない。と思い、進められない、という人もいるかもしれません。知らないからこそ、従業員とともに学び、一緒に考えていく、という気持ちで、レインボー勉強会を開いています。</p>
課題3	<p>時間がない</p> <p>従業員はそれぞれの部署でプロフェッショナルとしてその仕事に従事しています。レインボー勉強会に参加することは、難しい場合もあると考え、日程の早めの周知やオンライン参加、録画の共有、資料や社内報での情報共有など、その日の参加がかなわなくても、第二・第三の方法で繋がれるようにと考えています。</p>

このように、当社は当社なりの方法で進められることから進めていく、というのを大事にしています。当社のように専門部署がなくても、始められることからスタートし、少しずつ従業員が仲間になっていく、ということが進めば、中小企業のLGBTQ+施策も進むと考えます。

【大企業でなくても今からできる！誰もが働きやすい会社づくり】

当社の事例紹介を行った、静岡市主催の「企業向け性の多様性セミナー」はオンライン配信にて、以下の内容で行われます。※静岡市のホームページ(https://www.city.shizuoka.lg.jp/003_000001_00175.html)より引用

配信期間	2024年1月31日(水)～2月13日(火)
受付期間	2月12日(月)まで
テーマ	「職場でのLGBTQ施策、事例」
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・LGBTQに関する企業の対応例(ハード面、ソフト面) ・お客様への対応について ・企業がLGBTQについてすぐ対応できること
講師	株式会社アカルク 代表取締役社長 堀川 歩さん
事例紹介	<p>(PRIDE指標2023 ゴールド受賞)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三井住友海上火災保険株式会社 人事部ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョン 推進ユニット課長 西村 章子さん <p>(PRIDE指標2023 ゴールド受賞)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・株式会社スエヒロ工業 企画推進室長 石山 千華
対象	静岡市内企業・事業所の経営者・総務人事等の担当者又はLGBTQに関心のある方(無料)

対象は静岡市内の企業・事業所となっていますが、オンライン配信のため、静岡市の担当者によると全国各地からの視聴も受け付けるとのことです。

今回の事例紹介の際には、12枚のスライドを映しながらお話をしました。大企業の取り組みと当社のような規模の取り組みでは差があることは承知の上で、従業員30人ほどの会社でできることは何か、という点以上に、どんな気持ちをもって取り組んでいるのか、というメッセージを伝えたいと思い、参加しました。収録時に、大企業の取り組みを伺い、当社も始めるまでに色々なことを考えたけど、どんな形でもまず始められたことがよかったな、と感じました。

当社が取り組みを始める前のように一歩踏み出すこと自体に躊躇している中小企業も多くあると思いますので、まず、この事例紹介で使った資料を当社ホームページで誰でもダウンロードできるようにし、今後は、当社のレインボー勉強会使用した資料なども公開していきたいと考えています。

今後、株式会社スエヒロ工業は、自社だけでなく、性的マイノリティの方が一人でも自分らしく働きやすい社会となるよう、当社なりにできる取り組みを続けていき、メイン事業の防水塗装工事の考えと同じく誰もが安心して暮らせる街づくりの一員として機能していきます。



▲静岡市主催の「企業向け性の多様性にセミナー」で投影した資料の一部(当社ホームページにてダウンロード可能)

■会社概要

会社名	株式会社スエヒロ工業	従業員数	33名(役員3名を含む)／2023年12月1日時点
本社	静岡県沼津市足高 287-29	URL	http://www.suehiro-kogyo.co.jp/
代表者	代表取締役社長 櫻井弘紀	事業内容	防水工事業、塗装工事業、左官工事業、内装仕上工事業、とび・土工工事業、石工事業、屋根工事業、タイル・レンガ・ブロック工事業、板金工事業、建設工事業、ヘルスケアウェルネス事業
設立	1987年5月1日	問い合わせ	株式会社スエヒロ工業 広報 電話:055-923-4721 メール: suehirok@aioros.ocn.ne.jp